



交通安全への願いを込めて

交通安全ポスター展示会・2/1～2/5

No.2

第69回交通安全ポスター・作文コンクール地区審査でのポスター入賞作品が、市役所東城支所1階ホールで展示されました。このコンクールは、作品の制作を通じて、交通安全への関心と意識を高め、交通事故の防止を図ることを目的に実施されており、展示されているポスターは東城町内の小中学生が交通安全への願いを込めて描きました。入賞作品のうち東城交通安全協会会長金賞を受賞した4作品は、広島県交通安全協会の審査へ出品されました。

観覧者は「近年、あおり運転のニュースが話題になっている。交通ルールを守り、より一層の安全運転を心掛けたい」と話しました。



▲展示されたポスター

おいしいリンゴのために

リンゴ剪定研修会・1/29

No.1

庄原市果樹振興協議会が、高野町下門田のリンゴ園で剪定研修会を開催し、市内各地から約40人が参加しました。この研修会は、市内のリンゴ農家が栽培技術を学ぶために毎年行われています。

最初に、同協議会の宮本昭夫会長が「庄原市内の農家が力を合わせて、さらに質の良いリンゴを作っていく」とあいさつしました。その後、高野町の田邊真治さんが、おいしいリンゴを作るために欠かせない、枝の剪定作業について説明しました。

リンゴ栽培を始めて間もない参加者が、講師の近くで真剣に説明を受けていました。



▲雪の中、剪定方法を学んだ

楽しく英語を学ぶ

英語教室・1/27

No.4

総領自治振興センターで英語教室が行われ、総領小学校の児童12人が参加しました。この英語教室は、昨年12月から行われており、映像や遊びを取り入れながら楽しく英語が学べます。

この日も、英語教師 森川乃里恵さんの「グッドアフタヌーン」のあいさつから始まり、児童は先生の質問に、英語や日本語を交えて元気に答えていました。

また、今回は英語での「色鬼ごっこ」や、ABCの歌遊びで体を動かしたり、動物の絵が描かれた英語かるたを使って、単語を覚えたりしました。

参加した児童の保護者は「教室で習った内容を、家でたくさん話してくれる。毎回とても楽しみにしているようだ」と話しました。



▲英語かるたの様子

庄原産のお米が高評価!

各種米コンクール(大阪府12/13、静岡県11/28)

No.3

昨年、大阪府で開催された「第10回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」で「西城町美味しい米作り研究会」大場忠正さんの「あきさかり」が優良賞を受賞。さらに同研究会の郷力利行さんと「協同組合庄原里山の夢ファーム(山内町)」深屋進さんの「あきさかり」が入賞しました。深屋さんは、静岡県で開催された「第22回米・食味分析鑑定コンクール:国際大会」の「都道府県選抜代表お米選手権」でも、「にこまる」が金賞を受賞。また、同コンクールの「第11回全国農業高校お米甲子園」では庄原実業高等学校の「あきさかり」が金賞を受賞しました。

全国の米コンクールで高い評価を受けている庄原産のお米。品質の良さが証明されています。



▲入賞した生産者の大場さん(左)、郷力浩紀さん(利行さんの子・中央)、深屋さん(右)